



IWAN 固有設定の設定

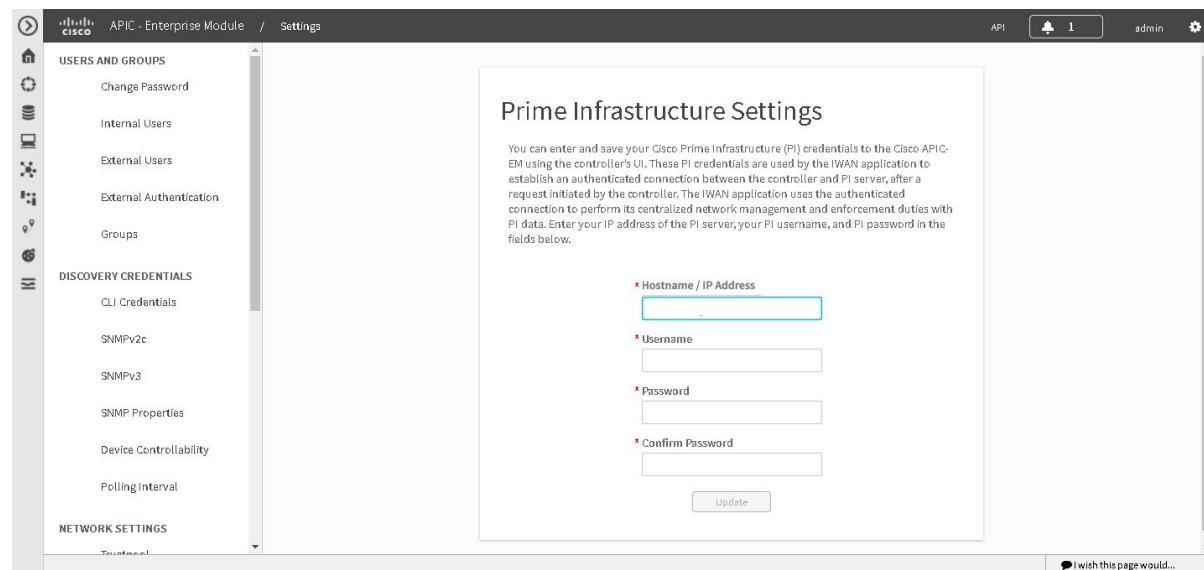
- [Prime Infrastructure の設定, 1 ページ](#)

Prime Infrastructure の設定

コントローラの UI を使用して、Cisco Prime Infrastructure (PI) 設定を Cisco APIC-EM に入力して保存できます。これらの PI 設定は、コントローラによって開始された要求の後でコントローラと PI サーバの間の認証済み接続を確立するために、IWAN アプリケーションによって使用されます。IWAN アプリケーションは、認証済み接続を使用して、集中型ネットワークの管理および PI データの運用業務を実行します。

Cisco APIC-EM GUI の [Prime Infrastructure Settings] ウィンドウを使用して PI を設定できます。

図 1 : [Prime Infrastructure Settings] ウィンドウ



はじめる前に

Cisco APIC-EM が正常に導入され、動作している必要があります。

管理者 (ROLE_ADMIN) 権限、およびすべてのリソースへのアクセス権 (RBAC スコープを [ALL] に設定) またはグループ化するすべてのリソースを含む RBAC スコープが必要です。たとえば、特定のリソースセットを含むグループを作成するには、これらのリソースへのアクセス権が必要です (グループ化するすべてのリソースをカスタム RBAC スコープとして設定)。

Cisco APIC-EM を使用してタスクを実行するために必要なユーザ権限と RBAC スコープについては、「Cisco APIC-EM の設定」の章の「ユーザ設定」を参照してください。

-
- ステップ 1 [Home] ウィンドウで、[admin] か、または画面の右上隅の [Settings] アイコン (歯車) をクリックします。
 - ステップ 2 ドロップダウンメニューの [Settings] リンクをクリックします。
 - ステップ 3 [Settings] ナビゲーション ウィンドウで、[Prime Credentials] をクリックして [Prime Infrastructure Settings] ウィンドウを表示します。
 - ステップ 4 PI サーバの IP アドレス、または PI サーバの完全修飾ドメイン名 (FQDN) を入力します。
 - ステップ 5 PI クレデンシャルのユーザ名を入力します。
 - ステップ 6 PI クレデンシャルのパスワードを入力します。
 - ステップ 7 [Save] ボタンをクリックして、PI クレデンシャルを Cisco APIC-EM データベースに保存します。
-

次の作業

ネットワークのディスカバリ クレデンシャルの設定に進みます。